



2019.11.10 七五三

わたしたちの「記憶」となる教皇の訪日

主任司祭 新立 大輔

東京ドームでの教皇ミサ。祭壇前の司祭席から後ろを見渡すと5万人の参加者。バッターボックスに立つプロ野球選手のことを思いました。「ここにいる人たちに自分のプレーを見せたい」、そう思うと緊張は高まり、本来の実力を発揮できないのかもしれない。しかし、「ここににいる人たちに楽しんでもらいたい」と思ったときに肩の力は抜け、いつもの自分自身を表現できるのだと思います。ホームランでも三振でも、「記録」より「記憶」に残る選手のことを、わたしたちはよく覚えていくものです。

「あなたに、話がある。」教皇フランシスコはわたしたち一人ひとりを見つめ、寄り添い、多くのメッセージを語られました。この訪日を単に「記録」として残すためではなく、日本でこれから生きるわたしたちの「記憶」となって励まし続けるために。

「主の道は、神を忘れまいと努める忠実な民の日常生活の中で、ご自分がいかに『働かれる』かを示しています。沈黙の中に隠れておられますが、聖霊の力と優しさをもって、二人またはそれ以上が、主の名において集まるところには主がおられる（マタイ18・20参照）ということをお出ししてくれる、生きた記憶です。あなたがたの共同体のDNAには、このあかしが刻まれています。それはあらゆる絶望に対する特効薬で、目を上げて歩むべき道を示してくれます。皆さんは、迫害の中で主のみ名を呼び続け、主がいかに自分たちを導かれたかを見つめてきた、生きている教会です。」（11月23日、ローマ教皇庁大使館での日本の司教団との会談）

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時

第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ（マリア館）

火曜日 午後7時

金曜日 午前10時

初金曜日 午後7時

主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時（ミサ後、聖体礼拝）

日曜日 午前8時・9時30分・午後6時

Sunday Mass in English 9:30 am

(in the Marian Hall)

ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後3時30分

神のいづくしみの祈りの会 参加しませんか？

毎月第二土曜日 10時からマリア館ホールで「ロザリオの祈り」と「神のいづくしみの祈り」をお捧げしています。

参加者全員で声を合わせてお祈りしますが、会としてのお祈りの意向は特になく、それぞれに自由な心（意向）でお祈りしています。祈りの最後には指導司祭からの祝福をいただけ、その後和やかな雰囲気の花話会となります。

また、大きな行事として四旬節の聖金曜日から9日間のノベナの祈りも行っています。



そして、自由参加ですが遠足もあります。（写真は、5月、神の愛の宣教師会でのマリア祭参加の様子です。アットホームな雰囲気です）



ご興味のある方は第二土曜日マリア館ホールに是非いらしてください。お待ちしております。



典礼一口メモ／香部屋の窓から
第24回 「光の祭儀」のお話

典礼委員長 新内飛鳥

今回は光の祭儀についてのお話です。季節が合いませんか？ 光の祭儀はご存知のように聖なる復活の徹夜祭の中で行われますから聖週間、あるいは復活節、準備を意図して四旬節に語られる方が自然でしょう。しかし今の時期に光の祭儀をお話するのは気まぐれではありません。今の時期ならばむしろ主の降誕に繋がる話をする方が相応しいでしょうか。ここでピンときた人も多いと思いますが「主の降誕」という出来事は世界にとつて「光の到来」なのです。神が民との約束通り救い主を遣わした出来事が主の降誕です。ですから南山教会では降誕の夜半のミサにはキャンドルサービスをする習慣があります。これを始める時には徹夜祭でもしているからクリスマスにわざわざしなくていいのでは？ という声もありました。しかし当時の主任司祭の判断で始めました。ご降誕祭のキャンドルサービスは、会衆席に居並ぶ方々の手持ちのろうそくに侍者が火を配ります。数名分に点火して後は火を伝えてゆくことで光が広がって行きます。その様子はまさに闇

に閉ざされた世界が救い主の到来によつて光に満たされてゆく神の救いの技を彷彿とさせ、そのことを讃えています。徹夜祭に行う光の祭儀は只のキャンドルサービスではありません。七輪の中に種火を準備しておきます。国や文化によつては大きな松明を用意することもあるそうです。決めていた時に間になると夕闇の中、必要な道具を携えた奉仕者団が七輪を挟んで会衆と対峙するように並びます。私たちの典礼の多くは対話で成り立っています。司祭が一方的に語ったり唱える言葉を信徒が聞くのではなく神が私たち人類に語りかけ私たちが覚束ないながらも懸命に応えるのと同じです。復活徹夜祭の光の祭儀は闇の中から始めます。復活のろうそくと呼ばれる大きな大きなろうそくに司祭がくぎを使い定められた言葉を唱えながら刻印してゆきます。私たちはその様子を見守ります。次に司祭は七輪に用意された種火を香炉に移します。荘厳なミサで使われる香は世界にキリストの到来をその香りを以って伝えるのと同時に私たちの祈りをその煙とともに天に運ぶといわれています。香炉に種火を移すとやはり七輪から取った火で復活のろうそくに点火します。火の点つた復活のろうそくは司式司祭の手に渡され堂々とまっすぐに立てられます。そして「キリストの光」と司祭が歌えば私たちは「神に感謝」と応えます。夕闇の中にたった一つ点る明り、これが私たちのキリストです。そして火の点つた復活のろうそくは厳かに運ばれます。少し進むと2度目の「キリストの光」「神に感謝」が歌われます。その後、復活のろうそくから侍者の持つろうそくに火が伝えられます。火を受け取った侍者は信者が手にしたろうそくに火を移します。この火はやはり伝えられ広がって行きます。キリストの言葉が世界の隅々にまで届いてゆく様ようです。堂内がろうそくの明かりで満たされると司祭は3度目の「キリストの光」を歌い信者は「神に感謝」を応唱します。そしていよいよ復活のろうそくは内陣、祭壇近くの燭台に立てられます。「神の使いよ天に集い、声高らかに喜び歌え」と復活賛歌が歌われます。司祭（助祭が歌うこともある）と会衆が交互に歌い上げます。そして「聖なる父よ、天と地、神と人とが結ばれたこのとう

輝き、夜のくらやみが打ちほらわれますように。その光は、星空にどき、沈むことを知らぬ明けの星、キリストとひとつに結ばれますように。キリストは、死者のうちから復活し」「人類を照らす光。世々に至るまで。アーメン」と締めくくられます。こうして徹夜祭の典礼は言葉の祭儀に移ります。



第8回運営委員会

司祭団より

前回運営委員会後より今日に至るまで、体の調子が悪いのですが、今では声も出るようになってきました。皆様にはご迷惑をおかけいたしました。これからクリスマスに向けて準備をしていけたらと思います。

モルク神父様は、10月28日インドネシアに向けて出発され、2月28日までの3か月間が帰国休暇となります。

シュールベルト神父様は、疲れから発熱(持病の悪化ではない)され、11月17日八事日赤病院へ入院、26日に無事退院されました。今後は以前の様に、体調に合わせミサ典礼に関わっていただけます。

クリスマス馬小屋の飾りについては、今年はヒ神父様が行いますのでどうぞご期待ください。

◎ 報告・連絡事項

1. クリスマスマシサ・パーティーの準備について(ヨセフ会、マリア会、運営委員長)

ミサは例年通りで12月24日は、16時・20時・24時 25日は10時・19時になります(25日朝7時

のミサは行われません。クリスマスツリーは12月15日ミサ終了後に用意することと致します。

運営委員長…例年通りティーパーティー形式で、有志による持ち寄りで行います。案内は先週の教会のお知らせで行いました。皆様どうぞよろしくお願いいたします。

ヨセフ会…駐車場係は昨年同様ヨセフ会より2名、外注3名で行います。

ミサ案内係は16時のミサはヨセフ会から3名、20時は8・1・2班、24時は4・5班が行います。

マリア会…例年通り、ティーパーティーにおいて、持ち寄り品の受取と配膳など準備を行います。

2. 11月3日 納骨堂追悼ミサとオープンハウスについて

(納骨堂管理委員会)

先回の月報に記載しています。

追悼ミサの参加者は300名前後、死者の日の典礼で、新立神父様の司式にて追悼ミサを行っていただきます。

オープンハウスはサロン風に明るい雰囲気の中で行っていただいたかと思えます。

ヨセフ館は、納骨が始まり6年目を迎えました。納骨壇への入居

率は60〜80%となっております。特に4体の場所は80%弱の入居率となっている為、増設などの検討が必要です。これらに関しまして納骨堂管理委員会で見え方を考えていきます。追悼ミサのご協力ありがとうございます。この追悼ミサ、オープンハウスにご協力いただきました皆さんに感謝いたします。

3. 教皇様来日行事について

新立神父様より

教皇様の活動内容・ミサの内容は新聞・ニュース等で出ていますので、ここでは私が感じたことを分かち合えたらと思います。

○教皇様はハードなスケジュールの中、高齢の為、画面を通して拝見すると大変お疲れであると感じたかと思いますが、ただ実際にミサへ参加すると、それを超えた強い力を感じました。それは何かというところにいる人、日本・世界の人々へ伝えたい思いにあふれており、その思いが教皇様の4日間を動かしていたと思います。

○日本でニュースになった通り、核兵器廃絶を訴えていた教皇様は

広島と長崎の両方を訪問されました。体の疲れ以上に、それぞれの場所から、ここからメッセージを日本の、世界の人に伝えたいという思いが教皇様を強く動かし、教皇様からあふれる強い意志を感じることが出来たように思います。

○東京でのミサは5万人しか当選できていないため、参加できなかった方も多数おられます。しかしミサは参加できた方の祈りによって、病院・自宅・介護施設におられる方、ミサに来られない人も祈りを通して、ともに一つに結ばれるのだと思います。だから東京ドームだけの閉ざされたミサではなく、参加出来なかった人も世界中で注目している人も一つとなり恵みをいただけたと思います。

○さらに言うと、これまでの教皇様の歩みは原子爆弾での被害者、殉教者、東日本の被災者などに寄り添ってみえました。そしてこれから寄り添ってください。これらの時間も空間も超えてミサが行われたことに対して強い力があふれていたと感じました。

○教皇様の言葉の中にはそういったものが感じられました。だから私たちは、語られた言葉をこれから大事にしていなくてはいいと思います。これからの日本の教会、日本の国がどのように進ん

でいかなければならないか、大切なメッセージがそこにあります。

○カトリック新聞・ユーチューブなどには教皇様のメッセージが全部掲載されています。多くの場所でも多くのことを語って下さっていますので、その一つ一つを大切に、行われたミサとキリストに結ばれた集まりが私たちの教会でも実現していけたらと思います。

こでしゃべるといことは伝えたいという強い思いがなければできないと感じました。

○テーマソングが良かった。また共同祈願、聖歌など各国の聖歌で歌うのに感動しました。

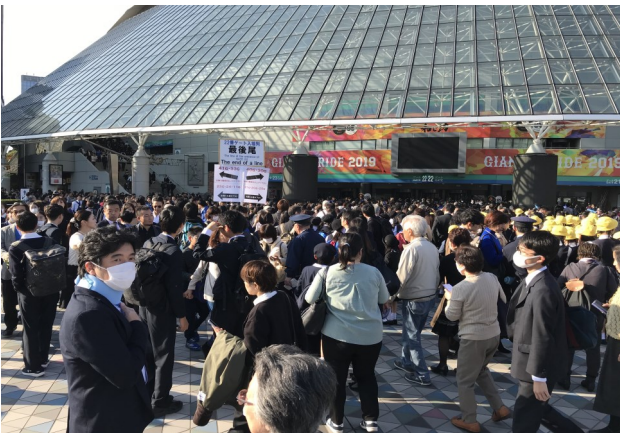
○カトリック信者だけでなく、僧侶の方なども見えたことに感動しました。

教皇様のミサへ参加された方より

○東京アリーナで見られて感謝しました。メッセージを一時の感動にとどまることなく、一生かけて実践していかなければならないと感じました。ミサ中に御聖体をいただくことができました。一生に一度の良い体験ができました。出席され方は皆さん感激し泣いていました。

○多くの神父様が参加されており、フック神父様に久々に会うことが出来ました。南山教会からは新立神父様・モルク神父様、ヒ神父様、マーティン神父様が参加されました。

補足：神父様より 南山教会のミサと比べ100倍の人数の参加者がいらつしやり、非常に緊張するのが常だと思いますので、この人たちに伝えたいという強い気持ちが必要だと思います。



4. 11月24日 城東ブロック会議
について (宣教司牧評議会委員)
会議は中止となりました。次回開催は未定、年明けになりそうです。

5. 営繕委員会より

(営繕委員会)

安全面を考え鐘楼に上がるところの手すりにフックがかかるようにするのと、聖歌隊席から鐘楼への階段を依頼いたしました。クリスマス飾り、今後電球の入手が困難なためメンテナスのことも考慮し、イルミネーションをLEDに変えました。初期費用はかかるが年間の維持費は節約できます。

昨日(11/30)より点灯しているの
でご覧ください。マリア館一部で
介護用トイレの手洗いの交換を行
いました。

6. 次年度各会予算提出について

(財務委員長)

11月中に変更がある場合は各会
より報告を頂きました。連絡がな
ければ変わりなしとみなします。

7. 次期運営委員長選出について

(運営委員長)

運営委員長の任期が2年ですの
で、4月には新しい方へかわる必
要があります。

運営委員会内規により新しい委
員長の推薦をマリア会、ヨセフ会
で検討して男女を問わず全信徒よ
り推薦をしていただく様お願いい
たします。3月に決定する必要が
ある為、来年以降に議題としてい
く予定です。

8. その他

○宣教司牧評議会委員より

11月の月報記載事項の補足を以
下の様にいたします。

令和2年 信徒使徒職協議会委員
選出について

・宣教司牧評議会城東ブロック会
議に宣司評委員4名出席、内2名
が信徒協委員を兼任します。

・来年度(令和2年度)は、宣司
評委員をヨセフ会、マリア会から
各2名選出する

(それぞれ任期は2年となってい
ますが、1年ずれています。)

・信徒協はブロックから男女各1
名を役員として選出して、信徒協
委員会に出席する。

信徒協と城東ブロック会議は別
組織です。

マリア会懇親会

西神父様をお迎えし講演会を
行った 130名ほど参加された。

西神経一父さまの講演会

11月8日西神父さまをお迎えし
て南山教会大聖堂にて、講演会及
びマリア館ホールで、マリア会の
懇親会が開かれました。

大聖堂でのミサと講演には約1
30名の方にご参加いただきました。

講演は西神父さま独特のユーモ
アで始まり、謎解きのような話の
うちに神様の愛が語られました。

幼きイエズスの聖テレジアの言葉
「主よ 私の命の夕べに 私は
空の手で あなたのみに立つで
しょう」

西も東もなく 右も左もなく
上も下もない、み国の中に私達は
無償で救われるのです。これが神

様の愛です。

譲る人と受ける人、語る人と耳
を傾ける人、恵みを与える人と恵
みを受ける人、すべて両方あつて
成立します。神様と私達には上下
関係はありません。

神様は「あなたを友と呼ぶ」
と、おっしゃいました。これが神
様の愛です。

私達は神様を見ることも聞くこ
ともできませんが、沈黙すること
で近づけます。

毎日祈りを捧げることは、神様
を愛することです。

最後にクリスマスを前にして、
ルカ福音書より

「その地方で羊飼いたちが、野宿
をしながら夜通し羊の番をしてい
た」

(その地方とは外れの地、羊飼
いたちは社会から追放された人の
こと)

「遠く地の果てまですべてのもの
が神の救いを見た。」

これは 今日あなた達のために救
い主がお生まれになったのです。

この私に向けて与えられた日。そ
れがクリスマスです。

一匹の羊のために九十九匹を残
して、この一匹を救ってください

ました。
この私のために救い主が現れま
した。



大きな喜びと恵みの講演会でし
た。
感謝のうちに

審議・相談事項

1. 年末年始ミサの確認

(主任司祭、典礼委員会)
昨年度通り行います。

12月31日 朝10時より12月31
日の典礼でのミサ

23時からミサではなく、ギ
ター・テゼの歌で一年を振り返
り、聖体礼拝を行います。

(火曜日ですが、夜19時のミサは行
いません)

1月1日 朝10時 新年の神の
母聖マリアのミサを行い、成人の
お祝いを行う。

典礼は新成人の方にお願ひす
る。

2. その他

○教会出口、ルルドのマリア様の
辺りが暗い、このあたりで故障し
ている電灯があるため業者に相談

し検討する。

○ コーヒーショップの椅子が足りない、椅子があればいくつか用意してほしい。

ロビーに丸テーブル、椅子を増やす、特に椅子が必要でこれらを検討・工夫することにした。

○ 七五三のときホールを使用した
が、着替えの場所がないので、結婚式控室、納骨堂控室などを利用して対応するとよいとの提案があった。

○ 要約筆記の会から3名の新たな方が加わった関係で、広報のパソコンを共有して使用すると報告があった。

◎ 各会報告

中高生会より
11月30日(土) 遠足としてスポッチャに、中高生6名、全体で10名

12月15日(日) 聖霊八事修道院
へキャロリング 中高生会のクリスマスパーティー

2020年1月5日(日) 始業式

終わりの祈り

(次回は1月5日)

七五三のお祝い



南山句会

令和元年十一月十七日



里偲び秋の名古屋で能登酒を
湖畔行き漏刻を見るや秋近江

木枯しや下校の児童鈴鳴らし
久々の映画鑑賞秋深し

曼珠沙華色鮮やかな田舎道
秋晴れや心も軽しひと日かな

紅葉せず散る哀れさよ温暖化
天高し令和のパレード妃の笑顔

秋晴れの空どこまでも鈴鹿峰

陽を浴びて銀杏輝く帰り道

目を見張る銀杏紅葉の並木道
色づきて鳥も狙ふ柿たわわ

路地裏の木犀の香や猫一匹
秋月や旅立つ人の笑み残り

刈られてもなほ咲く花や曼珠沙華

切り株となりし故郷の大銀杏
一汁一菜楚々と済ませて夜なべかな

清けしく日本古来の儀式沸く
文化祭肩叩き合ふ顔と顔

毎月第三日曜日九時半ミサ後
マリア館二階フロア

令子

豊子

義子

一藤

とく子

千賀子

眞喜子

せつ子

美智子

惇子

泰信

信者の消息

受洗

おめでとうございます

ヨゼフ LUU TRUONG CANH

結婚

♡ お幸せに ♡

ヨゼフ LUU TRUONG CANH♡マリア
NGUYEN THI TUYET THANH

帰天

神の栄光にあずかれますように

11/18 マキシミリアノ マリア コルベ 山本 茂一 (72歳)

教会維持費

11月は922,226円の維持費が納められました。
有難うございました

教会の維持・運営・宣教活動は、教会信者全員
が毎月納める維持費によってまかなわれますので、
よろしくお願いします。

大規模修繕基金

11月分

207,396円のご協力をいただきました。ありがとうございました

2019年12月・2020年1月行事予定表

	教会典礼暦	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
12月	1(日)待降節第一主日 (A年) 9(月)無原罪の聖マリア 25(水)主の降誕 29(日)聖家族	7(土) 8(日)共同回心式 24(火)主の降誕の前夜ミサ 16:00(要約筆記付き) 20:00(日英合同) 24:00 ・21:30クリスマスパーティ 25(水)主の降誕ミサ (10:00・19:00) 31(火)10:00旧年感謝ミサ 23:00聖体礼拝・新年の祝福	1(日)11:00 運営委員会 6(金)マリア会例会(懇談会) 8(日)教会周辺清掃・ヨセフ会 班長会 8(日)典礼委員会 15(日)中高生会終業式 21(土)子ども部屋クリスマス会 22(日)教会学校クリスマス会 28(土)要約筆記付きミサ	1(日)宣教地召命促進の日 (献金)
1月	1(水)神の母聖マリア・世界平和祈願日 5(日)主の公現 12(日)主の洗礼	1(水)10:00新年平和ミサ・成人式 管区に予算書提出	5(日)11:00 運営委員会 5(日)教会学校・中高生会始業式 10(金)マリア会新年会 12(日)教会周辺清掃・典礼委員会 18(土)10:30子ども部屋 19(日)ヨセフ会新年会・班長会 25(土)要約筆記付きミサ	1(月)世界平和の日 18(土)～25(土)キリスト教一致祈祷週間 19(日)新成人を祝う新年の集い 26(日)世界こども助け合いの日献金